

災害に備えよう

非常用持ち出し品を用意しておく

寝室や玄関など、すぐに持ち出せる場所に用意しておく

非常時には次のようなものを持ち、動きやすい服装で避難しましょう。

食料 乾パン、缶詰、レトルト食品、チョコレートやあめ、水（１人１日３リットル）など

医薬品 ばんそうこう、傷薬、かぜ薬、胃腸薬、鎮痛剤、普段飲んでいる薬など

電気・電子機器 懐中電灯、携帯ラジオ、携帯テレビ、携帯電話

貴重品 現金、通帳、免許証、その他証券類

その他 着替え、防寒具、雨具など（冬季は特に保温性のある衣類・毛布など必要）

このほかにも、火山噴火で降灰などがあるときは、マスクやゴーグル、ヘルメットがあると安全に避難できます

知っ得！便利な持ち出し品

災害が起きると、避難所での生活を余儀なくされたり、食品不足など、不便を強いられます。そんな環境を少しでも改善しようと、最近では便利な防災グッズが販売されています。これらはショッピングセンターやホームセンターなどでも購入できますので、家庭で備えてみてはいかがでしょうか？

- アルミ蒸着シート...薄いにもかかわらず、保温性が高いもの。軽量でコンパクトなので携帯性に優れている
- アルファ米...密閉パックされていて、長期保存が可能。水かお湯を入れるだけで簡単に食べられる乾燥米
- ダイナモ（発電機能付き）ラジオ...非常時に電源・電池がなくても、手で回して充電して使用できるラジオ。ライトが付いたもの、携帯電話の充電機能をもったものもあります
- 簡易トイレ...排せつ物が固形化され、においを防ぐもの

避難所を確認しておく

家族で避難所の確認や落ち合う場所、連絡手段を決めておく。特に日中仕事のために、体の不自由な方や子どもだけになる家庭は、誰が迎えにいくかなど決めておく

避難所は下記の45カ所を避難所として指定しています。また避難場所として各地域の公園 238 カ所が指定されています。避難を必要とする津波が発生した場合には、海岸に近い **●●学校** で表示されている学校を避難所として開設します。自宅や職場の近くにある避難所、避難場所を確認しておきましょう。

避難所名	住 所	避難所名	住 所	避難所名	住 所
樽前小学校	字樽前102	北星小学校	桜木町 3 丁目 8 番 6 号	駒澤大学付属	美園町 1 丁目 9 番 3 号
苫小牧駒澤大学	字錦岡521-293	糸井小学校	日吉町 4 丁目12番 6 号	苫小牧高等学校	
明德小学校	明德町 3 丁目10番 3 号	中央高等学校	光洋町 3 丁目13番 2 号	緑小学校	三光町 2 丁目 6 番 5 号
錦岡小学校	宮前町 2 丁目30番 2 号	光洋中学校	光洋町 2 丁目 5 番 2 号	若草小学校	若草町 1 丁目 4 番 5 号
凌雲中学校	青雲町 2 丁目15番 3 号	啓北中学校	啓北町 2 丁目12番11号	東小学校	旭町 3 丁目 3 番 4 号
工業高等専門学校	字錦岡443	大成小学校	大成町 2 丁目 3 番 2 号	東中学校	旭町 1 丁目 7 番10号
緑陵中学校	のぞみ町 3 丁目10番 1 号	西高等学校	青葉町 1 丁目 1 番18号	明野小学校	明野新町 6 丁目 3 番 1 号
南高等学校	のぞみ町 2 丁目 1 番 2 号	北光小学校	北光町 3 丁目 8 番 2 号	明野中学校	明野新町 3 丁目13番 1 号
澄川小学校	澄川町 2 丁目 4 番 1 号	弥生中学校	弥生町 1 丁目 9 番11号	総合経済高等学校	新開町 4 丁目 7 番 2 号
啓明中学校	はまなす町 2 丁目 2 番 2 号	西小学校	矢代町 3 丁目 7 番16号	沼ノ端小学校	字沼ノ端519-48
泉野小学校	川沿町 4 丁目 5 番 1 号	東高等学校	清水町 2 丁目12番20号	拓勇小学校	字沼ノ端202- 2
明倫中学校	日新町 3 丁目 5 番13号	清水小学校	清水町 2 丁目10番16号	沼ノ端中学校	字沼ノ端519- 5
日新小学校	日新町 3 丁目 1 番 7 号	開成中学校	清水町 2 丁目 9 番 2 号	植苗小中学校	字植苗50
豊川小学校	豊川町 4 丁目 7 番14号	工業高等学校	字高丘 6-22	勇払小学校	字勇払149
啓北中学校 山なみ分校	有珠の沢町 3 丁目 9 番 7 号	美園小学校	美園町 4 丁目26番 2 号	勇払中学校	字勇払132
		和光中学校	双葉町 1 丁目11番 3 号		

避難する時は役立つサービス

- 通電火災などを防ぐために、電気のブレーカーを落とし、ガス・水道の元栓を閉める
- 非常用持ち出し品を持参する
- どこに避難したかなどメモ書きを残していく

防災情報 電話サービス

樽前山の活動状況や市内での大規模災害発生時の情報提供を24時間自動電話案内しています。
専用電話
☎0144-32-6667

防災情報メール 配信サービス

北海道では気象情報をはじめ、地震・津波・火山・避難情報など、災害に関する情報を携帯電話メールに配信するサービスを行っています。
登録方法
①携帯電話で <http://www.bousai-hokkaido.jp/mobile/> にアクセス
②「防災情報配信登録」画面から登録

災害用伝言ダイヤル 171（いない）

災害用伝言ダイヤルは、災害の発生により被災地への通信が殺到して、電話がつながりにくい状況になった場合に利用できる声の伝言板です。無事を伝える伝言を録音したり、再生したりできるので、安否確認の際に積極的に活用できます。
利用方法
①「171」をダイヤル
②利用ガイダンスに従って伝言の録音・再生を行う

苫小牧市の火山

苫小牧には樽前山という、活発な活火山があります。樽前山の火山活動は約900年前から始まり、数多くの噴火記録が残っています。なかでも1909（明治42）年に山頂火口内に出現した溶岩ドームは世界的に注目を集めました。樽前山の噴火は、降った灰や火砕流など噴出物の量の違いで、大噴火、中噴火、小噴火の3種類に分かれます。小噴火はたびたび起こる噴火ですが、山頂へ近づかなければ被害はほとんどありません。中噴火・大噴火は地震、噴煙、降灰、火砕流などが発生し、ふもとはもちろん、市内にも被害を及ぼします。

樽前山では、1909（明治42）年の中噴火以降、大きな噴火は起きていません。しかし、火山活動の調査により、現在、中噴火が起きる可能性が最も高いと言われ、心配されています。

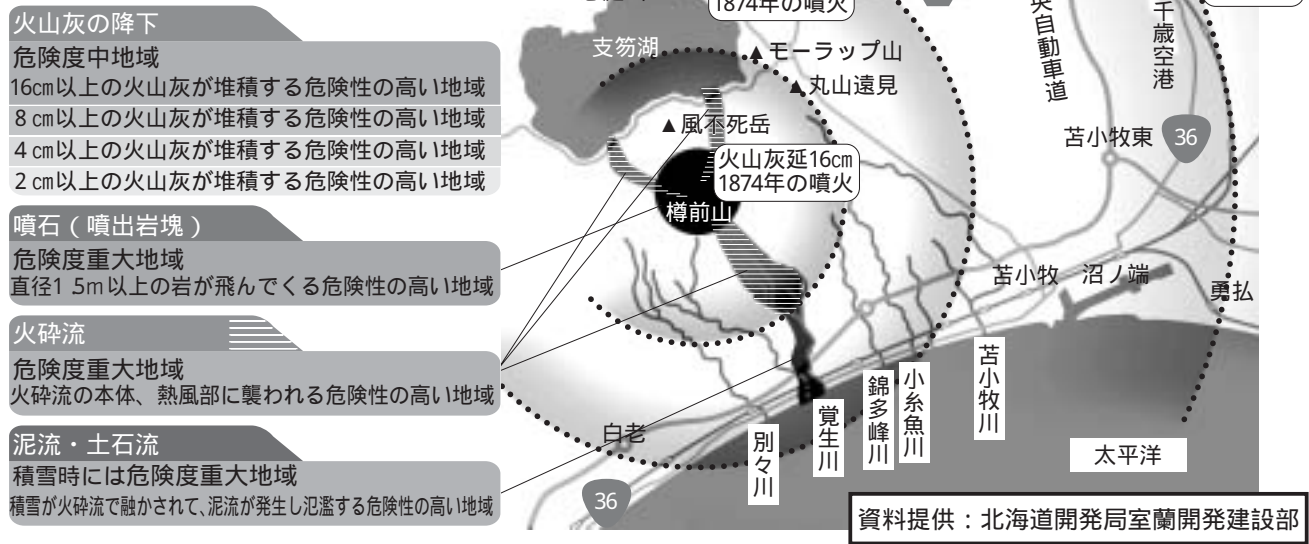
中噴火が起きると

- 地震、噴煙、降灰をくりかえし、噴火が断続的に続く
- ふもとの街でも火山灰が積もり、噴石や火砕流など危険な噴出物も考えられる
- 山頂の溶岩ドームが壊されたり、新しく溶岩ドームが作られたりする
- 過去の噴火では、一回の噴火が一週間以上続き、苫小牧市で45cmもの火山灰が積もったり、活動開始から終了まで三カ月以上かかったりしました。火山灰が積もると数cmでも車の運転が困難になり、30cm積もると多くの木造の建築物に被害が出るといわれています。

樽前山火山防災マップハザードマップ）

中噴火

1874年(明治7年)と同規模の噴火が起きた場合



樽前山の現況（7月現在）

...24時間防災情報サービスでも聞けます ☎0144-32-6667



- 概況
火口温度は高温の状態が継続しており、火山活動は引き続きやや活発な状態です。火口近傍では注意が必要です。
- 噴煙および火口の状況
各火口の噴煙の状況は大きく変わらず、噴煙の高さは火口縁上おおむね 100 m以下で推移しました。7月30日に調査観測を実施しましたが、火口では高温の状態が続いていました。7月25日に上空からの観測を実施しましたが、ドームおよびドーム周辺の火口や地熱域の状況に変化はありませんでした。

■地震活動の状況

	平成17年					平成18年					(回)	
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
地震	46	50	96	349	38	60	77	45	32	75	61	105
微動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

一時的にやや増加したほかは、少ない状態で経過しました。なお、火山性微動は観測されませんでした。
札幌管区気象台火山監視・情報センター公表
火山解説資料（平成18年7月）より

- 登山規制について
現在、樽前山は火口温度が高温で、有毒な火山性ガスが噴出しているため登山規制をしています
- 登山は外輪山までとする
ドーム周辺は火山性ガスの量も多く、このガスを吸うと呼吸困難になり大変危険ですので、外輪山の内側には絶対に入らないでください。
- 危険を感じたら下山してください
噴煙は、風向きによっては登山道まで流れることがあります。
- 集団での登山は自粛してください
万が一の際に、避難が難しくなります